

(平成 29 年 2 月試験研究業務月報)

試験研究課題：伝統産業の振興に必要な広葉樹の品種選抜及び増殖技術の確立

研 究

ウルシの優良品種による保存園の設定

京都府には文化財が多くその修復にウルシが必要ですが、非常に良質な丹波漆は生産量が少なく、増産が期待されています。

府緑化センターでは、本年度からウルシを安定的に供給するため、優良な品種の選抜試験に取り組んでいます。

この度、府の選抜種の「丹波 1 号」、「八代（夜久野町産）」、「夜久野町産交配用♀」と他県産地品種の「新文化（新潟県産）」、「あさぎり（広島県産）」とともに、対照として国内最大産地の岩手県浄法寺産実生苗も収集し保存園を開設しました。

今後、京都府産優良品種の作出により、ウルシの産地を形成し京の伝統産業を支える原材料供給体制の確立を目指します。



ウルシ保存園と植栽した漆苗

農林センター（森林技術センター）